

報道資料

令和4年1月6日

1 件 名	やまぐちアートコミュニケータープログラム 感じたことをカタチにしよう～water state 1～
2 日 時	2022年1月8日（土）、15日（土）、22日（土）11:00～13:00 定員：各回4名（参加無料／要申込）※未就学児、小学生は保護者同伴
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] サテライト A
4 内 容	言葉にしにくい作品の感想や印象をカタチにし、作品体験をモノとして残す 坂本龍一＋高谷史郎《water state 1》の鑑賞体験をもとに、小さなオブジェ作品を制作するイベントを開催します。 イベントでは、対話を通して芸術作品を鑑賞する手法「対話型鑑賞」を用いて、《water state 1》を鑑賞したのち、言葉にできなかった感想や作品の印象をもとに透明な樹脂（レジン）を用いた小さなオブジェを制作します。オブジェは参加者が持ち帰ることができ、いつでも作品の体験をオブジェを通じて思い返すことができます。 ▶ 申込方法 YCAMのウェブサイト内の申し込みフォームよりお申し込みください。 やまぐちアートコミュニケータープログラム 展覧会「ART－ENVIRONMENT－LIFE 2021」の開催にあわせて、アートや学びに関するイベントの企画制作に携わる人材を育成する長期プログラムです。2021年7月から、公募で集まった市民を対象に、対話型鑑賞やワークショップといった研修を複数回にわたって実施してきました。研修や実践を通して、アートの楽しみ方を広げる教育普及プログラムを、市民とともに形作っていく活動となります。 ※ご取材をご希望の方は前日までに下記までご連絡ください。
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課（担当：蛭間） TEL：083-901-2222 / FAX：083-901-2216 press@ycam.jp



坂本龍一＋高谷史郎《water state 1》
撮影：山中慎太郎（Qsyum!）



拠点となる中心商店街の「INSIDE OUT Station」
撮影：山中慎太郎（Qsyum!）